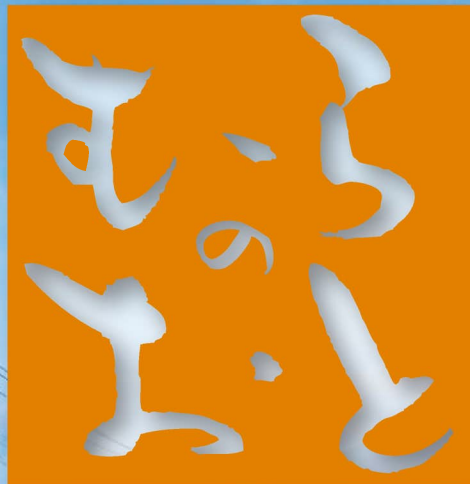


“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信



季刊誌「むらのおと」

vol.11
2016・秋

小谷あゆみの「むらレポ」

とうもんの里 (掛川市・袋井市・磐田市)

インタビュー

葉梨山水会 (藤枝市)

ひずるしい鎮玉 (浜松市北区)

邑ジャーナル

イベントカレンダー

願
邑が
実る
色

●南条の里(富士宮市)
●田原地区(磐田市)
●けつこい瀬平(川根本町)
●抜里(島田市)
●布沢(静岡市清水区)
●丹那(田方郡函南町)



季刊誌「むらのおと」

vol.11

2016

秋



2016年9月10日発行
●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区道手町9番6号
静岡県交通基盤部農地局農地保全課 ☎054-221-2714 FAX054-221-2809

し ず お か
農山村サポーター



募 集



つながりたい！と思ったら
[むらサポ]にご登録ください。

- 農山村の祭りやイベント、おいしい食べ物など、旬な情報満載のメールマガジンをお届けします。
 - 静岡県の美しく豊かな農山村を守る地域の取組を紹介します。
 - 地域とともに魅力的な農山村を創るボランティア活動の情報をお届けします。
- 【しずおか農山村サポーター「むらサポ」とは？】 静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこうというサポーターズクラブです。

農山村の皆さまからの旬な情報もおまちしています！

「むらサポ」情報登録フォームからエントリーしてください。

農山村の情報あれこれ

みんなの活動いろいろ

むらサポ

検索

URL : www.shizuoka-murasapo.net/

Facebook : www.facebook.com/shizuokamurasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報

無料



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』



はじまっています！
あなたと農山村が
いきいきつながる世の中が。

かかしコンテストの
募集をしたら
「むらサポ」経由の
応募が増えました！
(邑ひとAさん)

他の邑の活動を
知ることアイデアが
広がります！
交流や協働も
できたらいいな。
(邑ひとBさん)

「むらサポ」の
メルマガで見て、
稲刈りイベントに参加。
子どもも大喜びでした！
(登録者Cさん)





vol.11
2016・秋

CONTENTS

特集

願いが実る 邑の色

- 03 南条の里(富士宮市)
- 05 田原地区(磐田市)
- 06 けっこい瀬平(川根本町)
- 07 抜里(島田市)
- 08 布沢(静岡市清水区)
- 09 丹那(函南町)

邑びとvoice 10

小谷あゆみの「むらレポ」11

とうもんの里(掛川市・袋井市・磐田市)

インタビュー

- 13 葉梨山水会(藤枝市)
- 14 ひずるしい鎮玉(浜松市)

邑ジャーナル

- 15 葦山金谷(伊豆の国市)
- 原・新丹谷(静岡市清水区)
- 西島(焼津市)
- 16 徳山(川根本町)
- 高天神の里(掛川市)
- 中ノ町地区(浜松市東区)

イベントカレンダー 17



表紙／パノラマ遊花の里(裾野市)
未来にのこしたい日本の花風景にも
選定されている遊花の里は、「裾野
市パノラマロードを花でいっぱいにする会」を中心に市民団体や地元企
業の市民協働で運営されています。
春は菜の花、秋にはコスモスが見頃
となります。9月17・18日には「第6回
富士山すそのパノラマロードコスモス
まつり」を開催。



水見色(静岡市)

ふじのくに 美しく品格のある 邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食料を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝(資源)」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域(邑)です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成28年2月現在で100地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、100の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

ま、そでで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはず。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

登録100邑 (平成28年2月現在)

●「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。



◇伊豆地域

- 01 下大沢(下田市)
- 02 加増野(下田市)
- 03 大賀茂(下田市)
- 04 大川(東伊豆町)
- 05 上佐々野わくわくの里(河津町)
- 06 伊豆見高入谷高原(河津町)
- 07 日野 元気な百姓達の里(南伊豆町)
- 08 伊浜地区(南伊豆町)
- 09 石部赤根田村百笑の里(松崎町)
- 10 中(西伊豆町)
- 11 日本一のだいの里「多賀」(熱海市)
- 12 十足(伊東市)
- 13 伊豆月ヶ瀬梅の里(伊豆市)
- 14 桂流コンヒカリのふる里(伊豆市)
- 15 いずのやね茅野(伊豆市)
- 16 葦山多田(伊豆の国市)
- 17 葦山金谷(伊豆の国市)
- 18 浮橋(伊豆の国市)
- 19 丹那(函南町)

◇中部地域

- 20 寿太郎みかんのふるさと 西浦(沼津市)
- 21 戸田(沼津市)
- 22 浮島(沼津市)
- 23 三島箱根西麓地区(三島市)
- 24 西澤水系(御殿場市)
- 25 沼田ロマンチック街道(御殿場市)
- 26 二子湧水の里(御殿場市)
- 27 パノラマ遊花の里(裾野市)
- 28 久米田(清水町)
- 29 上長窪地区(長泉町)
- 30 所領(小山町)
- 31 金太郎産湯の里湯船(小山町)
- 32 柚野の里(富士宮市)
- 33 白糸の里(富士宮市)

◇中部地域

- 34 南条の里(富士宮市)
- 35 岩本山とかりがね堤を守る邑(富士市)
- 36 富士山のふもとの郷を守る邑(富士市)
- 37 原・新丹谷(静岡市)
- 38 有東木(静岡市)
- 39 清沢(静岡市)
- 40 大沢地区(静岡市)
- 41 奥藁科・大川(静岡市)
- 42 清水区西里(静岡市)
- 43 水見色(静岡市)
- 44 嶺田用水の里(菊川市)
- 45 森町南部(森町)
- 46 天方(森町)
- 47 一の宮の里(森町)
- 48 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会(浜松市)
- 49 和地ふるさと会(浜松市)
- 50 夢未来くんま(浜松市)
- 51 銅鑓と水田のふるさと中川(浜松市)
- 52 大好き渋川(浜松市)
- 53 三ヶ日みかんの里(浜松市)
- 54 中郡地区(浜松市)
- 55 中ノ町地区(浜松市)
- 56 村柳地区(浜松市)
- 57 大塚地区(浜松市)
- 58 都田地区(浜松市)
- 59 竜ヶ石山〜西四村の里〜(浜松市)
- 60 いっぱく処 横川(浜松市)
- 61 そばの里つくり佐久間(浜松市)
- 62 はるの山の楽校(浜松市)
- 63 ほっと龍山(浜松市)
- 64 ひずるしい鎮玉(浜松市)
- 65 らびりんすゆうとう(浜松市)
- 66 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市)

◇西部地域

- 67 敷地村(磐田市)




 邑番号 **34**
南条の里
 なんじょうのさと

富士宮市下条806-1
 (土井ファーム)

●車／新東名高速新富士ICから
 国道139号を北へ30分
 ●電車／バス／JR身延線富士
 宮駅から富士急静岡バス上条
 行きで30分、「妙蓮寺入口」下
 車徒歩1分

①発起人12名を中心に、6年か
 けていくつもの絶景ポイントをつくり
 上げてきました。
 ②青々とした葉が風にそよそよとな
 びく大豆畑。毎年違った場所で栽
 培するため、花が咲き誇る場所も
 毎年変わります。



「南条の里」産大豆を
 100%使用した「まるごと
 ふじとこ」豆腐。地域のイ
 ベント等で販売され、すぐ
 に売り切れてしまう大人
 気商品。

秋。カラフルな菊で描く 大きな富士山が見もの！

秋の菜の花、夏のヒマワリ、秋
 のキバナコスモス、そして冬
 の始まりを告げるソバの白い花。
 富士山が間近にそびえる「南条の
 里」では色とりどりの花が季節の
 到来を教えてくださいます。
 邑の活動は、地元の有志が平成
 23年に「南条の里農地保全会」を
 発足させたのが始まりです。同会
 はまず、耕作放棄地の解消に
 加え、農地や水環境を保全す
 る活動に着手し、続けて菜の花
 やコスモスといった景観植物の
 植栽も始めました。
 平成24年には「常葉大学富士
 キャンパス」の学生らが製造・
 販売する「おからの出ない豆腐」
 の材料となる大豆を学生たちと
 一緒に育て始めました。無農薬
 で育てられた大豆から作る豆腐
 は栄養たっぷり、濃厚な味わ
 いが好評です。大豆は毎年60
 0kgの収穫を目指しています。
 また、連作障害を避けるた
 めに、大豆栽培を休んでいる畑
 には、富士山の眺望を彩る景観
 植物を育てています。こうした
 活動が実り、「南条の里」は平
 成26年に第4回富士宮市景観
 賞の優秀賞を受賞しています。
 秋の邑では富士山をかたどつ
 て植えられたクッションマムと
 いう品種の菊が見頃を迎えま
 す。現在、およそ千株のクッ
 ションマムを丹精するのは「南
 条の里」の活動を支える30〜70
 代の仲間たち。活動を通じて地
 域の中に新しい交流も生まれ、
 邑づくりに意欲的な仲間も増
 えています。

特集

収穫の秋、
 邑は美しさをいっそう増します。
 それは邑びとが集まって
 目標を成し遂げた実りの色。
 カラフルな色彩の中に
 一人ひとりの熱い願いが
 ギッシリ詰まっています。

願いが実る 邑の色

見頃を迎えるクッションマムは、
 美しい赤富士。毎年1,000株を育て、
 メンテナンスをしているそうです。



いつまでも美しい川でありますようにと祈りを捧げ、水の神様に奉納するために、川へ流します。



川 根本町の瀬平地区では毎年7月14日に行なわれる行事があります。麦の藁でドーナツ状の舟をつくり、松明に火を灯し大井川に流す「平谷の流し焚」です。文政11（1828）年に大洪水が起こり、多くの人々が犠牲になったことから自然に対する畏敬の念を示すために始められ、今年で188回目を迎えました。かつては各地域で流し焚が行われた大井川流域ですが、今も伝統を継承しているのはここだけになりました。

江戸時代から188年続く 伝統行事「平谷の流し焚」

三世代が一緒になって
自然を敬い心を育てる

「平谷の流し焚」は川根本町の町指定無形民俗文化財。188年間、一度も途絶えることなく続いてきました。「頑なに7月14日に開催し、大雨でも台風でも実行してきました。洪水がきつかけで始まった神事だから、洪水を理由に中止するわけにはいかないでしょう」と事務局長の原田さんは語ります。

代々受け継いだ伝統を守るという気持ちが伝わってくると同時に、こうした熱意があるからこそ、多くの人を動かし、協力を得ているのでしょう。

今では小学校の「総合学習」の授業も兼ねて子どもたちや先生、地域の皆さんが一緒になって麦を束ねて舟を作ります。子どもたちが縄を縛る手つきもなかなか上手でたくましさを感じます。川へ祈りを捧げ、流れ行く松明を見ている姿は真剣そのものの。自分たちが生まれ育った歴史を肌で感じ、自然のありがた



①大人と子供と一緒に力を合わせて作る「流し焚」。達成感とともに絆も深まります。
②材料となる大麦は、この日のために、地元の方が種から育てたもの。




けっこい瀬平
 けっこいせひら
 榛原郡川根本町下長尾2133
 ●車／東名高速吉田ICから約42km（約80分）、新東名高速島田金谷ICから約30km（約60分）
 ●電車・バス／大井川鉄道「下泉駅」→川根本町町営バス「下泉駅」乗車→「瀬平集会所」下車徒歩約5分

みを知ることができるのはまさに「生きた授業」です。年に1回のお祭りが、さまざまな人とのコミュニケーションを生み、地域の活性化に繋がっています。



①自治会、田原をよくする会、田原みどりの会の3つの団体が、田原地区を盛り上げ、守っています。
②毎年9月に催される「案山子コンテスト」は、今年で8回目。住民投票によってグランプリが決まります。
③田原地区では住民がボランティアで地域の草刈りだけでなく、道路わきの花壇や農道も整備します。
④小学生の農業体験学習。みどりの会が主体となり、お米、サツマイモ、大豆などを地域の小学生と育てています。


田原地区
 たはらちく
 磐田市三ヶ野1045-3
 （田原交流センター）
 ●車／東名高速磐田ICから国道1号を東へ5分
 ●電車・バス／JR磐田駅から「見付・袋井行き」乗車15分、「三ヶ野」バス停下車徒歩15分

助け合いの精神が根付く 美しい田園と歴史の邑



天 竜川の恵みを運ぶ磐田用水によって、実り豊かな農村環境が保たれてきた邑。それが磐田市田原地区です。またこの邑には、悠久の歴史を垣間見ることのできる史跡がいくつも残されています。たとえば1500年前に造られ、埴輪などが発掘されている「三子塚古墳」。そして鎌倉、江戸、明治、大正、昭和、平成と、時代を超えて作られた7つの道が入り乱



れる「三ヶ野坂の七つ道」。どれも大変貴重で興味深いものばかりです。

田原地区は7つの地域から成り、各地域の自治会と、住民が自主的に立ち上げた「田原をよくする会」が長い間地区を守ってきました。しかし近年農家が減少し、田畑は徐々に荒れ、用水の管理も農家の手だけでは追いつかなくなってきました。

そこで農村環境を整備しようと平成20年に立ち上がったのが「田原みどりの会」です。運営は助成金で賄われていますが、人件費には使いません。同会の会長、柴田昌男さんは言います。

「作物は水が命。この会のおかげでだいぶ用水も綺麗になった。みんなボランティアで一銭にもならんけど、地域をよくしよう」と生懸命に頑張ってくれる。本当にありがたいですよ」

同会は地域の小学生の農業体験学習や、「案山子コンテスト」といったユニークなイベントも催しています。地域内の3つの団体はお互いに協力し合い、邑の環境を守っています。今では荒れた農地もなく、美しい田園風景を目にすることができるようになりました。その景観には邑に根付く「助け合いの精神」を感じ取ることができま

大井川中流に位置し、茶畑の広がる美しい邑

民話の世界のような
光景と美しいや

島 田市街から大井川を北上すること、約30分。平地から山の斜面まで豊かな茶園が広がり、その中をSの汽笛がこだまする、今なお美しい自然が息づく邑が拔里です。主要産業はお茶。川根茶ぬくり園は、拔里地区8工場を再編したお茶工場です。乗用型茶刈機や高品質の加工機械を導入し、作業効率は一層高まりました。代表の藪下節雄さんは、「拔里はもと

もとみんな仲が良くまとまりの良い集落です。川根ぬくり園が誕生してからは、みんなでおいしいお茶、良いお茶を作ろう！と茶農家が競い合い、全体の品質の向上につながっています」と話します。新茶の時期には毎日、茶農家ごとに生葉のチェックを怠らず、協力し合い、刺激し合って、ますますおいしい川根茶を生産しています。

や用水路の清掃・整備、ほたるの幼虫の育成、餌となるカワニナの捕獲作業まで、準備は多岐にわたりますが、その甲斐あって、街灯のない五月闇の中をほたるが飛び交うさまはとても幻想的で美しく、訪問者は年々増えているそうです。また、邑全体でふじのくに美農里プロジェクトに取り組んでいるため、たとえば大井川鐵道の拔里駅周辺では、地域の仲間が植えた花々が下車する観光客の目を楽しませています。拔里はまるで民話の中の邑のように、住む人の心は思いやりに満ちて温かく、古き良き日本を感じさせる場所なのです。



拔里
ぬくり

島田市川根町拔里字追出(大井川鐵道 拔里駅)
●車/新東名高速島田金谷ICから国道473号を北へ約25分(約10km)
●電車/大井川鐵道「拔里駅」下車

- ①邑の有志が茶娘の格好をすることも。
- ②花々が美しく咲き誇る拔里駅周辺。
- ③オーストリアのシェンブルン宮殿をモチーフにしたというモダンな川根ぬくり園。
- ④6月には上手川沿いの杉木立の間をはたが飛び交います。



きれいに区画された茶園が広がる拔里。乗用型茶刈機が大活躍しているそうです。



- ①大釜で茹でるだけのこはまさに絶品。ひと味もふた味も違います!
- ②美味しいだけのこが評判をよび、県内外からも多くの人が訪れます。
- ③大鍋でつくるおでん。来場者の笑顔がおいしい調味料です。

布沢
ぬのさわ

静岡県清水区布沢 まつり広場
●車/東名高速清水ICから県道75号線を北へ30分
●電車/バス/JR清水駅から但沼車庫行き「但沼車庫」下車、大平連絡に乗り換え、「土」下車徒歩10分

地元の中学生によるお花のプレゼント。たくさん用意してもあっという間になくなってしまう。



県外からも来訪者がある「善光寺とたけのこ祭り」



リピーターを増やす秘訣は手書きのハガキ

河内のお茶で知られる清水区布沢地域は、美味しいたけのこの産地としても有名です。地元を盛り上げようと『善光寺たけのこ祭り』がはじめて行われたのが平成元年。毎年4月の第2土・日に開催し、今年で28回目を迎えるまでになりました。たけのこグループ、よもぎ餅グループ、地場産品グループ、おでんグループ、手打ちそばグループ、しし鍋グループ、老人

会、子供会など、各グループが独立採算制を採用し、それぞれが得意分野で腕を振るう仕組みが「全体としてスムーズな運営につながっている」と発起人であり元実行委員長の片平好春さんは語ります。見どころは大きな釜で茹でる、採りたてのたけのこ。薪代わりにした竹がパチンパチンと大きな音を立てながら燃え盛る様子はとても迫力があります。昔は、この釜で紙漉きの原料となる楮や三叉を茹でていたそうで、その伝統が「釜ゆでのたけのこ」として大事に受け継がれていることが魅力です。回を重ねるごとに来場者が増えています。その秘訣は、手紙の来場者に地元の中生が花の苗をプレゼントする際、住所を書いてもらい、その後、お礼と次回のお知らせを兼ねてハガキを送るそうです。その数なんと600通以上。手紙を受け取った人から連絡が来て、交流が生まれる、ということもあるそうで、今や県内外から美味しいたけのこを求めて多くの人が訪れるようになりまし。小さな縁を大切にしている心が多くの人々の笑顔と呼んでいます。

清水市街とつながる道を 早期実現させたい

ここ岡内地域は住み良く、また人口も増えつつある場所なのですが、市街からは遠回りしてのアクセスになるため、どうしても時間がかかってしまいます。新道ができれば人の行き来が盛んになり、万が一の津波対策にも役立つと思うので、皆と力を合わせて早期実現したいと願っています。

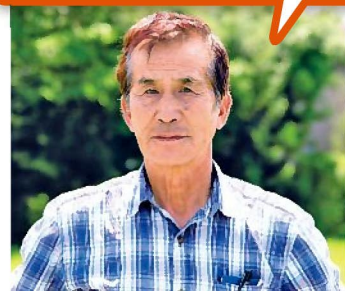
49布沢(静岡市清水区)
片平 好春さん

布沢地域資源保全
隊長。平成元年、
布沢の自治会長を
任されたのを機に
「善光寺とたけのこ
祭り」を企画。その
後25年間実行委員
長をつとめ、地元の
盛り上げに尽力。



地域への感謝を忘れず、 新たな取り組みにも挑戦を

地域を良くしたいと仲間と取組み始めて7年。山の端や小さな面積の土地もきれいにしていきたいですね。毎年1月中旬には、私たちが育てた蕎麦をふるまう「そばまつり」を開催しています。地域の皆さんへの感謝の気持ちで行っているの、その気持ちを忘れず、ずっと続けていきたいです。



48南条の里(富士宮市)
佐野 武芳さん

生まれも育ちも富士宮。自動車の修理工場を営む傍ら「南条の里」の発起人の一人として活躍。地域の歴史についての造詣も深い。

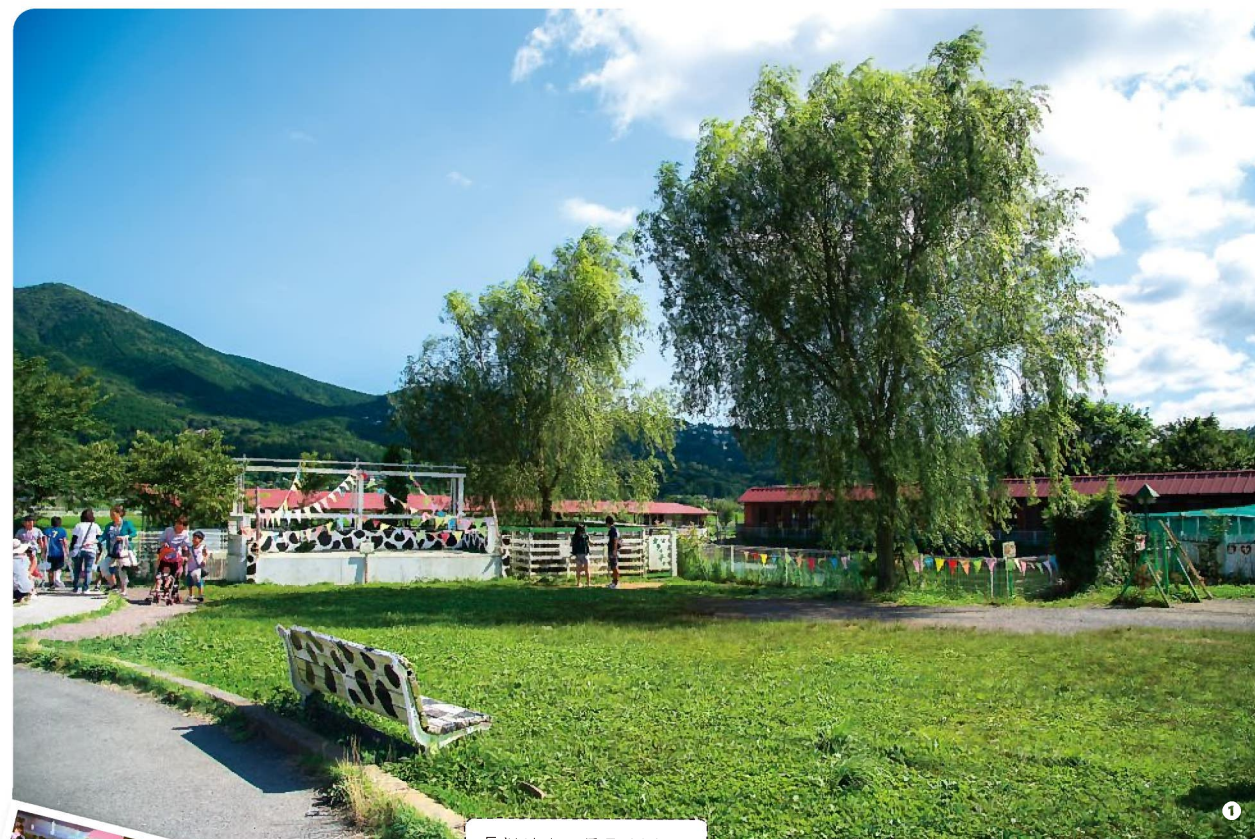
食の安心安全に取り組む 邑の活動を知ってほしい

20年ほど前から食の安心と安全にこだわり農業に取り組んできた丹那のことをもっと知ってほしいと活動。休耕地を借りて農地にするなど、地域の皆さんと一緒に取り組んでいます。今は6,000㎡の観光ハーブ園を作っています。いらした方に、アクティビティとして農業を楽しんでもらいたいですね。



47丹那(田方郡函南町)
西村 悟さん

前職は食材輸入商社勤務。生まれ育った静岡県東部へUターンする際、「酪農王国オラッチェ」を選んで就職。レストランの厨房以外、施設運営のほぼすべてに携わる。



長きにわたり、循環型有機農業を実践する邑。牛の堆肥を使って育てる安全で新鮮な野菜は、おいしいと好評。「酪農王国オラッチェ」のファーマーズマーケットで購入可能です。



1/2「酪農王国オラッチェ」では、チーズなどの加工品の製造過程を見ることができます。ここにいるだけで心洗われる、自然豊かな景色が広がります。
3 動物たちと触れ合えるのもオラッチェの楽しみです。



邑番号
19
丹那 たんな

田方郡函南町丹那333-1
函南町農村環境改善センター

●車/東名高速沼津IC・新東名高速長泉沼津ICから伊豆縦貫道→大場函南IC→県道11号線(熱海道路)畑IC左折し5分
●電車・タクシー/JR東海道線函南駅からタクシーで約15分。JR東海道線熱海駅からタクシーで約20分



緑多き南箱根の盆地で
循環型有機農業を実践

南 箱根の豊かな自然に囲まれた「丹那」は、内地における酪農発祥の地として120年もの歴史を持つ酪農の里。大正末期まで、水田やワサビ田などの農地が多くありまし

たが、丹那トンネルの工事による地下水の大量流出を機に、邑全体が酪農に転換し、以来、乳製品の製造販売を続けてきました。2015年に60周年を迎えた「丹那牛乳」。多くの人に愛され続けているのがよくわかります。

そんな歴史ある丹那の邑に19年前に誕生したのが「酪農王国オラッチェ」です。邑人と一体となって運営するこの施設は、乳搾りを体験したり、日本第一号のオーガニックビールを味わえ、大人気。毎週土・日に酪農家の奥さんたちが中心となって開催する「ミルクママのファーマーズマーケット」の新鮮有機野菜を目当てに来る人も多いそう。野菜は、循環型の有機農業で作られたもの。人と牛が共存する邑では、休耕地を借り受け、牛の堆肥を使って野菜を育てることもしています。こうした活動が新たな雇用を育み、生まれ育った邑に暮らし働きも増えつつあります。

この土地と酪農を愛する人びとが一丸となる邑には、明るい未来が待っているようです。

地域が一丸となれば 環境はよくなっていく

日本中どこでもそうだと思いますが、高齢化によって農家の数はどんどん減っています。田原地区もそれは同じですが、草刈りでも何でも地域全体で取り組む雰囲気を作り、以前より環境は良くなっています。活動は大変ですが、とにかくやれることはやっいていこうと思っています。



46田原地区(磐田市)
柴田 昌男さん

昭和14年生まれ。農家としてずっと田原地区で暮らしてきた。現在は引退し、「田原みどりの会」会長を務める。

忘れられてしまった行事を 復活させたい

かつては神楽の舞や火祭の神事など、多くの伝統行事がありましたが、今はほとんど残っていません。できることなら再現して、子どもたちのふるさとを思う心を育てたいと思っています。また「流し焚」も昔のように他の地域でも復活したら嬉しいですね。200周年の際には盛大なイベントを開催したいとも思っています。



45けっこい瀬平(川根本町)
原田 全修さん

けっこい瀬平代表、「けっこにせっ会」事務局長。学校教育と連携し、川に生息するいきものについて学ぶ環境学習も行っている。川根本町社会福祉協議会の会長も兼任。

皆、仲が良くて 穏やかな美しい邑です

抜里は自然に恵まれた緑豊かな邑です。住民の仲の良さも魅力の一つ。私も年齢を重ねて自由な時間が増えた分、以前より邑に関われるようになりました。昔取った杵柄で、簡単な土木業や左官業なら自分たちで行ってしまうこともあります。みんなで環境を整えて、暮らしやすい邑になっていると思います。

50抜里(島田市)
荻下 節雄さん

生まれも育ちも川根町抜里。長らく土木業と茶農家の二足のわらじを履き、現在は抜里エコボリスの代表を務める。昭和15年生まれ。



 邑番号 74
とうもんの里
 とうもんのさと

掛川市山崎233

●車／東名掛川ICから県道403号線
 大須賀方面、袋井大須賀線大須賀方
 面、案内看板右折
 ●電車・バス／JR袋井駅から静鉄バ
 ス中遠線、「七軒町」下車徒歩5分

料理の
さしすせそが
揃います



金土日は
朝採り市！



サトイモの
葉っぱだよ



とうもんの里を支えるお母さんたち



大豆から
はじめて豆腐
つくったよー！



NPOとうもんの会 名倉光子理事長

とうもんは
風が強いので
切干が
おいしいよ



前には広がっているのかわ
 くれませんか。

リーダーとしての活動のきっかけは、女
 性同士が集い、情報交換する場として
 若妻会を作ったのがはじまりです。それ
 はやがて生活改善グループ「みのり会」
 となり、平成18年、むらづくりの核とな
 るNPO法人「とうもんの会」が誕生し
 ました。
 「田園空間博物館」の運営について試
 行錯誤していたあるとき、お客さんから
 「ここは何もなくて、いいところだね」
 と言われてハッとしました。とうも
 んを渡る風、四季折々の水田の姿、茶
 畑、そこには風との闘い、用水整備、江
 戸時代からの土地改良の歴史がありま
 した。そうした先人達の育んできた農
 業そのものが「とうもんの魅力」を形成
 したと気づいたのです。
 現在、会員数は38人。朝採り市に出
 荷する生産者は325人。子や孫に
 食べさせたい野菜をつくり、地域の農や
 食を伝えることを何よりの喜びとする
 仲間たち。最高齢生産者のゆきえさん
 (90歳！)は、マーケティングを取り入れ
 て自らアレンジした花を出荷します。そ
 れぞれに商品開発を重ねて収益もあげ
 ています。仲間と一緒に仕事をするこ
 とは、ただの労働ではありません。
 ません。生き甲斐です。お
 客さんもほとんどが顔な
 じみのリピーター。どう
 です、聞いているうち
 にこの輪に加わりたく
 なりますよね。だ
 けでもしかしたらす
 ばらしい田園空間
 は目利き次第であ
 るのかもしれない。

とうもんの里
 田園は博物館！
 風も田んぼも宝物

小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつ
 くるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。
 全国の農村取材。NHKEテレ「ハートネットTV」
 介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑
 チャンネル」で食と農に関わる情報を配信中。静岡
 県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員



静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員
 小谷あゆみの
 「むらレポ」
 Vol.2



とうもんとは
 「田面」、「稲面」が
 語源と言われ、
 南遠州 浅羽平野に広がる
 1000haの広大な水田。
 県下随一の米どころ

女性の情報交換の力
 農業が風景をつくる

名倉さんは、家業のメロン農場で直
 売やカフェを経営していますが、地域

この日、掛川市の葛が丘子ども会が食
 育体験にやってきました。豆腐づくりに
 続いて、野菜の収穫体験では、NPO法
 人とうもんの会理事長の名倉光子さん
 が、里手の大きな葉っぱに水を垂らし、
 水の玉が形を変えてキラキラはじける様
 子を紹介しました。田園空間博物館で重
 要なのは、こうしたキュレーター（学芸
 員）の存在です。田んぼや畑でおもしろ
 いものは何か。何が宝なのか、どう伝え
 るのが効果的なのか、そこには「見立
 て」のセンスが必要です。
 地域の宝の伝承にこだわる名倉さん
 はさすがに心得たものでしたが、同時にわ
 たしが感動したのは、その里手の葉っぱ
 を子ども達がすかさず頭にのせたこと
 です。野に放せば、子どもは自ら遊びのセ
 ンスを発揮するのです。後からわたし
 も河童ごっこに入ってもらいました！

農村まるごと劇場
 葉っぱも水も展示物

うもんの里は「田園空間博物
 館」の拠点として年間100を
 超える農や食の体験講座を開いていま
 す。そもそも田園空間博物館とはなに
 か？農村の景観や伝統文化、地域そのも
 のを「屋根のない博物館」として保全・
 活用しようという農水省の事業の一つで
 す。農村まるごと博物館！屋根もなけ
 れば壁もない！なんてすてきなんでは
 しょう。



インタビュー

「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、
そこでの活動や魅力について聞いてみました。

＊
邑の美しい環境を保つ
地域の中心人物

◆酒井寅雄さん
(葉梨山水会事務局)

藤 枝市北部に広がる葉梨地区は藤枝バイパスを降りて約10分と近距離にありながら、「心のふる郷、葉梨西北」という言葉がびつたり、長閑な田園風景が広がる美しい邑です。川に舞うホタル、山にはみかん、お茶畑。そして、菜の花やアーモンド、ひまわり、コスモス、彼岸花と、四季折々咲き誇る花々が、訪れる人の目を惹きつけています。「この風景をゆつたりと味わってみたい」と思っています。「この風景をゆつたりと味わってみたい」と思っています。葉梨山水会の事務局、酒井寅雄さん。葉梨山水会の活動は多彩ですが、株式会社明治東海工場



アーモンドまつりで行われた餅つきの風景

邑番号 57
葉梨山水会
はなしさんすいかい

藤枝市北方481-1 (白ふじの里)
●車／新東名高速藤枝岡部ICから県道81号線を北へ約10分(約5km)、東名高速焼津ICから北へ約20分(約10km)。国道1号藤枝バイパス上り線は数田西IC、下り線は数田東ICから北へ約10分(約4km)
●電車・バス／JR藤枝駅からしずてつジャストライン葉梨線で約30分、「山寺入口」下車、徒歩約10分

やかに話し合い、一丸となって愛する地元を守っていききたい。山水会は地元をはじめ、行政や企業と連携して、未来に向かって積極的に行動しています。



1. アーモンドの実をチェックする酒井さん。
2. 秋の葉梨川沿いの彼岸花。事前に行われる草刈り作業が景観を守っています。
3. 体験施設、白ふじの里にビザを焼く窯が新しく作られました。
4. 白藤の滝の周辺の草刈りや遊歩道の点検・手入れも行います。
5. 初夏には葉梨川の滝見橋から川沿いにホタルが舞います。



＊
都会から移住して感じる
田舎暮らしの素晴らしさ

◆廣瀬稔也さん
(NPO法人「ひずるしい鎮玉」事務局)

「東 京からバスで戻って来た日、家までの真つ暗な夜道を歩いていると、ふわーと光が浮かび上がり、目の前を螢が横切ったんです。その都会とのギャップに、あらためて自分の住む邑を好きになりました」

浜松市北区引佐町鎮玉地区で暮らす廣瀬稔也さんは、都内にある自身のオフィスに月に数回通いながら、NPO法人「ひずるしい鎮玉」の活動に参加しています。20年暮らした東京を離れ、鎮玉地区に移住してきた廣瀬さん。その理由は「ごみごみとした都会ではなく、自然豊かな環境の中で子どもを育てていきたいと考えていた」から。移住したら何らかの地域おこしをしないと考えていたところ、折よく「ひずるしい鎮玉」が発足。すぐにメンバー入りを出し、現在は事務局

を務めています。ひずるしいとは、この地区の方言で、輝かしいを意味します。目立った観光資源のない鎮玉地区で「自然しかないなら自然のよさを活かした邑おこしをしよう」と決起し、アイデアにあふれた活動を行っています。

地域の小中学生と作ったピオトープ。中学生から大人まで楽しめるアユの友釣り体験。お手製の竹力ヌーで川下りをするなどの環境教育を兼ねた「鎮玉リバーリンピック」。SNSなどを活用しイベント情報を拡散。観光客が皆無だった地域に都市部との交流が生まれ、今年実施した「田んぼオーナー制度」には、名古屋などからも27組350名近くの方が参加しました。「自然豊かで、都市部まではすぐ。すぐく住みよい邑です。ぜひ一度遊びに来てください」

邑番号 98
ひずるしい鎮玉
ひずるしいすたま

浜松市北区引佐町四方浄78-9
●車／新東名浜松いなさICから5分、東名高速浜松西ICから国道247号を北へ30分
●電車・バス／JR浜松駅から「渡川備光」行き乗車1時間15分、「四方浄」下車、徒歩0分

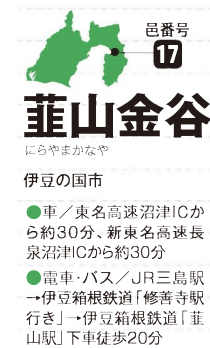
1. 田んぼオーナーたちによる田植えの様子。浜松市内だけでなく、名古屋などからも350名近くの方が参加している。
2. アユの友釣り体験やイベントでのアユのつかみ取りでは、みかんの木の炭でやいたアユの塩焼きが食べられます。
3. 竹製のカヌーの川下り。鎮玉リバーリンピックでは、現代の子どもの知らないような川遊び体験ができます。
4. ピオトープは地域の皆で協力して作りました。シーズンには天の川のような螢の群れが観察できます。





古き良き日本の 面影を残すむら

川根茶の産地である徳山地区には、二つの貴重な日本芸能が受け継がれており、三部構成の「徳山の盆踊り」と、十五の舞から成る「徳山神楽」は、それぞれ毎年、浅間神社と徳山神社に奉納されています。地域住民の憩いの場である「ときどんの池」周辺では、キショウブやマツバギク、シバザクラを楽しむことができ、6月には隣接するホテル飛翔ドームで鑑賞会が開かれています。大井川鉄道のSLとともに、日本の原風景に浸ることができます。



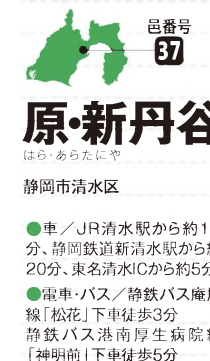
悠久の時と 竹の魅力に触れる

葦山反射炉を造った江川坦庵の住居・葦山江川邸は、江戸時代の代官屋敷として国の重要文化財に指定されています。毎年11月には敷地内で竹灯籠まつりが開催され、2日間で4000人以上が訪れる伊豆の国市の一大イベントとなっています。何千本もの竹灯籠は、地域で課題となっていた放置竹林を整備する際に発生した竹材を活用して作られています。神奈川県のNPO法人「日本の竹ファンクラブ」と地元団体「葦山金谷の里夢くらぶ」の両者の共同活動による竹林の伐採・整備は、平成23年に一社一村運動に認定されました。



歴史のロマンと 誇りを肌で感じる

高天神城は、その外観の優美さから鶴舞城とも呼ばれ、また山城としても価値が高く、戦国時代末期には駿河・甲斐の武田氏と三河・遠江の徳川氏の両氏が所有権をめぐって争いを繰り上げました。現在は城跡となっており、同地の高天神社では、毎年3月の桜が見ごろを迎える時期に例大祭(3月最終日曜日)が行われ、多くの来訪者でにぎわいを見せています。また、ブランド米「高天神コシヒカリ」や酒米「誉富士」の産地でもあり、企業・農業者・地域住民が一丸となって景観・農地保全に取り組んでいます。



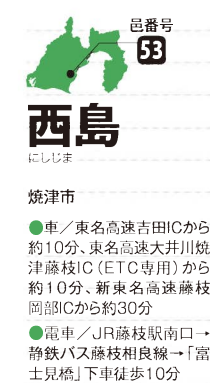
みかんで都市・農村交流の 新しい可能性を探る

新東名高速道路・いはらICの周辺に広がるみかん園では、庵原地区で生まれた「はるみ」をはじめ、「清見」や「デコポン」など、様々な品種のみかんが栽培されています。みかんの樹の成長と収穫を楽しめる「ミカンオーナー制度」は、平成24年にスタートしてから毎年1000人以上の応募が全国から寄せられています。他にも、農村風景を楽しむアグリウォーキングを開催し、都市部にも地域にも開かれた農村として、注目を集めています。



豊かな文化が息づく 旧東海道の間地点

中ノ町という地名は、江戸と京都をつなぐ旧東海道の真ん中の地であることに由来します。遊休農地を活用したコスモス畑や、地域住民の手による国道1号線沿いの「中ノ町フラワーロード」の葉の花やひまわりなど、1年を通して花を楽しむことができます。また、そばの栽培にも力を入れており、地域発信のそばブランドとして、大切に育てられています。天竜川右岸では、毎年8月に地元の有志の手による中野町煙火大会が開催されます。間近の河川敷で打ち上げられる約4000発の花火は迫力満点です。



地域ぐるみのむらづくり

大井川下流左岸に位置する西島地域では、米や小麦の栽培がさかんで、地元の素材と大井川水系の水で作られた「うめえぞこれしょうゆ」はお刺身に最適と評判です。かつては大井川の氾濫による水害に備えて、伝統的な舟形屋敷が点在していました。土地改良事業などを経て現在はほとんど見られなくなりましたが、秋にはコスモスの花が一面に広がり、訪れる人々の目を楽しませています。また、地域ぐるみで環境整備を行っており、コスモスの栽培だけでなく、ビオトープでのメダカの飼育や稲作体験にも取り組んでいます。



11/27日
大川収穫祭 地元産品販売、蕎麦打ち体験
 コーナーのほか賑やかな出し物も
大川中学校 静岡市葵区日向876
 大川地区自治会連合会(JA静岡大川支店) ☎054-291-2221

11月下旬
そば打ち教室開催
 収穫したそばを使って体験教室
NPO法人むらちゃんネット
 浜松市西区村郷町3589-1 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会(村郷土地改良区) ☎053-489-2780

11月下旬
小國神社紅葉見頃
 川沿いの散歩道で紅葉が楽しめます
小國神社 周智郡森町一宮3956-1
 ※駐車場あり
 小國神社 ☎0538-89-7302
 ●シャトルバスあり



12/4日
浮橋そばの里まつり
 地元産そば粉を使用した
 手打ちそば・
 地場野菜の販売
浮橋公民館
 伊豆の国市浮橋900-5
 伊豆の国市商工会 大仁支所 ☎0558-76-3060

2017年1/6金 締切
第2回静岡県農村の魅力
フォトコンテスト



「農村の美を感じる瞬間」をテーマに作品募集中。過去3年以内に静岡県内で撮影した未発表の写真が対象
 静岡県農土地改良事業団体連合会 ☎054-255-5151
 ●詳細はインターネットで検索『静岡県農村の魅力フォトコンテスト』からダウンロード

第2・第4日
縁側カフェ
 季節ごとのお茶請けを用意しています。
 農家の縁側でどうぞのんびりしてください
静岡市葵区大沢地区
 大沢地区振興会(内野) ☎054-292-2656
 ●お休み料300円



11月中旬(詳細未定)
興国寺城址イベント
 興国寺城址で子供たちが楽しめるイベントを開催します
興国寺城跡 沼津市根古屋428
 興国寺地区環境保全推進会(推進部長 鈴木昌由) ☎090-8670-3463

11/19日・20日 10:00~
クラフトフェア2016
 手作りの工芸品が並びます
アクティ森
 周智郡森町問詰1115-1 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会 ☎0538-85-0115

11/19日・20日
竹灯籠まつり
 間伐竹林を利用した竹灯籠で、
 江戸川沿いの散策コースをライトアップ
江川邸 伊豆の国市菰山菰山1
 伊豆の国市農業商工課 ☎0558-76-8003
 ●シャトルバスあり

11/20日 9:00~
森林散策体験会
 龍山町瀬尻周辺の野山を森林コー
 ディネーターのガイドで巡る
集合:ドラゴンマ加工場
 浜松市天竜区龍山町瀬尻930-11 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会 ☎053-968-0011
 ●参加料100円(保険料含む)

11/23日 10:00~
秋の棚田を歩こう会
 大栗安の棚田ウォークと
 竹筒ごはん作りなどの体験会
大栗安の棚田
 浜松市天竜区大栗安 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会 ☎053-929-0636
 ●参加料/大人2000円、小学生1000円
 ※詳細はお問い合わせください

11/23日 10:00~14:00 小雨決行
伊豆見高入谷高原温泉
紅葉ふれあい祭り
 農産物・加工品販売、もちつき・猪鍋無料サービス他
伊豆見高入谷高原温泉
 河津町見高2064-13 ※駐車場あり
 伊豆見高入谷高原温泉 ☎0558-32-3556

11/26日
農業祭
 町内産農産物の販売と即売会
清水町役場駐車場
 駿東郡清水町堂庭210-1
 清水町農業委員会(清水町役場産業観光課内) ☎055-981-8239

11/27日
JA三島函南農業祭
 農作物品評会、地元農作物の直売等
長伏公園 三島市長伏274-3
 大川地区自治会連合会 ☎055-971-8211

10/30日 9:30~13:00
ドラゴンママの「食」手作り体験
～自然薯を使ったとろろ汁作り～
 自分で掘った自然薯でとろろ汁作り
ドラゴンママ加工場
 浜松市天竜区龍山町瀬尻930-11 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会 ☎053-968-0011
 ●参加料3500円(お土産つき)

11/3日
第30回小山城まつり
 吉田たんぼ(邑)で収穫された新米やレタス等の地場産品の販売、お茶会、物産展・パザール、フリーマーケット 他
小山城前広場・能満寺山公園
 大川地区自治会連合会(吉田町役場 産業課内) ☎0548-33-2122/当日 0548-32-9285
 ●小山城入場無料

11/6日
第12回戸田さんさんまつり
 戸田の秋の一大イベント
戸田御浜岬公園 沼津市戸田2710-1
 戸田さんさんまつり実行委員会 ☎0558-94-2224

11/12日
三島甘藷祭り
 名産三島甘藷や甘藷を使った料理、
 スイーツの販売、抽選会などを実施
JA三島函南 佐野支店
 三島市佐野160-1
 三島市農政課 ☎055-983-2652



11/12日・13日
秋のしいたけ祭り
 しいたけの網焼き、しいたけ汁、しいたけコロッケ
いっつく処横川
 浜松市天竜区横川3085 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会(横川川生産物直売所利用組合(いっつく処横川内)(小沢) ☎053-924-0129

11/12日・13日
オープンハウス ぶぶふの日
 人・自然の暮らしを味わう里山めぐり
天方・三倉地区
 大川地区自治会連合会(森町産業課内) ☎0538-85-6315

11/13日
清沢ふるさと祭り
 伝統と自然が残る清沢の「美味しいモノ」が並ぶ恒例のおまつり
静岡市立清沢小学校 静岡市葵区相俣99-1
 ※駐車場あり(相俣マスコット場5か所・台数に限りあり)
 大川地区自治会連合会(清沢学区交流館) ☎054-295-3111
 ●無料シャトルバス運行

10/8日
おひまち灯ろう
 昔ながらの「おひまの夜」が復活。
 並んだ灯ろうと地元産品の販売が人気
奥長島グランド広場
 静岡市葵区奥長島3404-9
 大川地区自治会連合会(佐藤) ☎080-3078-4853

10/9日
徳山神社祭典 県指定の無形民俗文化財の「徳山神楽」を奉納する
徳山神社
 川根本町徳山(大井川鉄道「駿河徳山駅」下車徒歩7分)
 ※駐車場あり(徳山コミュニティ防災センター駐車場)
 大川地区自治会連合会 ☎0547-57-2843

10/16日
座王神社例祭 神前で熟成した今年の新茶(八十八夜の摘み取り茶)の茶壺の口切りをし、呈茶する
座王神社 川根本町下長尾2178
 大川地区自治会連合会(事務局 原田) ☎0547-56-0681/090-7858-6358

10月中旬の日・日
コスモスイベント 休耕田を利用したコスモス畑と
 地元農産物などの販売
殿公会堂付近 藤枝市岡部町殿524付近
 大川地区自治会連合会 ☎054-667-6060



～10/20日 募集締め切り
ミカンオーナー大募集中
 「清水いほらIC」から車で約3分。条件
 の良いミカン園のオーナーを募集中
 ◎収穫日/11/3～

清水区庵原地域
 静岡市清水区庵原(新東名高速清水いほらIC周辺)
 大川地区自治会連合会(清水いほらミカンオーナー園主会事務局
 (JAしみず 開発部開発課) ☎054-367-3214(平日のみ)
 ※詳細はJAしみずホームページからダウンロード

10/22日・23日 予備日 10/29日・30日
源氏の里ひまわり祭り
 遅咲きのひまわりや
 コスモス畑の中でイベントを開催
源氏の里 袋井市友永(三川地区)
 ※天候、生育状況により中止、順延する場合あり
 大川地区自治会連合会(代表 袴田) ☎0538-48-8691

10月下旬
清水森林公園秋まつり
 イノシシ鍋、やまめの塩焼きなど地場産品が勢ぞろい
清水森林公園であいの広場 静岡市清水区西里
 大川地区自治会連合会(清水森林公園管理センター) ☎054-395-2999

9/10日～11/30日
しいたけ狩り
 ほだ木についたしいたけを収穫。
 新鮮な野菜と一緒に炭火で焼きバーベキューを楽しめる
てんてんこーしふ川
 浜松市北区引佐町渋川237-1 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会 ☎053-545-0452 ●要予約

9月上旬～下旬
平成棚田の稲が見頃 稲が実り棚田が最も美しい時です
平成棚田
 富士宮市上井出273-1からウォーキングコースあり
 ※駐車場あり(白糸の滝駐車場)
 大川地区自治会連合会(担当 宇居) ☎0544-54-2258



9月中旬～10月下旬
コスモスとそばの花の
華麗な競演 コスモスとそばの花が見頃
 (そばの花は10月初旬まで)
浜松市東区中野町
 国道1号中野町IC北西
 約500m付近 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会(小池) ☎053-421-3392



9/17日・18日
第6回富士山すその
パノラマロード コスモスまつり
 富士山を背景にコスモスが見頃
パノラマ遊花の里
 裾野市須山3408(ヘルシーパーク裾野入口付近)
 ※駐車場あり 大川地区自治会連合会 ☎055-992-5005

9/17日・18日・19日
第11回アルプホルンセミナー
 講師をお招きしてセミナーと発表会開催
集合場所/くまま水車の里
 浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり
開催場所/旧熊中学校及び大地野集落
 浜松市天竜区熊2153
 大川地区自治会連合会(くまま水車の里) ☎053-929-0636

9/18日
森林散策体験会 春野山の村周辺の野山を森林
 コーディネーターのガイドで巡る
春野山の村第1駐車場
 浜松市天竜区春野町杉943-1 ※駐車場あり
 大川地区自治会連合会(はるの山の楽校) ☎053-984-0311
 ●参加料100円(保険料含む)

10/8日
有東木の神楽 静岡市指定無形民俗文化財の
 神楽を毎年春秋に奉納
白髭神社 静岡市葵区有東木
 大川地区自治会連合会(静岡市文化財課文化財保護係) ☎054-221-1066(平日のみ)



9月 September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月 October

					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月 November

				1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30	31				

あなたの意見を
 お聞かせください

〒420-8601
 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
 静岡県交通基盤部農地局農地保全課
 FAX 054-221-2809
 E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢
 をご記載ください。
 ※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。
 ※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。